

平成20年度横浜市公園愛護会表彰 平成20年7月17日 市長公舎にて

〈出席者数〉

全体では継続性の部 41 人、多様性の部 41 人

中区【継続性の部】野毛三丁目公園愛護会

飯島会長

(10年という長い間会長として大変有難うございます。これからもよろしくお願いいたします。)

【多様性の部】本牧荒井公園愛護会

渋谷副会長が出席

(街中にある公園を、近くにお住まいの方々が「自分の庭」のように毎日清掃し、1年中花の絶えない公園が評価されました。)

以上1名と1団体が表彰を受けました。

写真上 市長のお話 写真下 記念撮影



シリーズ◇となりの愛護会◇

【キリン園愛護会】千代崎町一丁目 25-3



↑ 記念碑



↑ 草刈機も手馴れたものです

《歴史のある公園》

明治3年に、この地でアメリカ人が日本で初めてのビール工場を建て醸造を始めました。

その後、明治40年にその工場をキリンビールが引継ぎ関東大震災まで操業が続けられました。キリン園の名前は、このキリンの工場に由来しており昭和12年、公園の公開と同時に「麒麟麦酒開源記念碑」が建てられました。

《会長を引き受けて》 安西会長談

4月に老人会(千寿会)が引き受け4ヶ月、現在6人のメンバーで活動をしています。

小さい頃お世話になった公園に、「今、恩返し」のつもりで活動しています。

また、定年になり会社一辺倒の生活から、地域活動に参加し近所の皆さんとの輪を広げることも大切だと考えています。

月1回の活動をしていると、通りがかった皆さんが「きれいになりますね」「有難うございます」と声かけをしてくれることが、何よりの励みになりうれしいですね。



名所として地図にも載っている公園で、遠くから訪れる人もたくさんいます。きれいにしていないと、恥ずかしいですからね。

ゴミの放置やペットボトルの投げ捨ては、ほとんどありません。その点とても助かります。

メンバーは他に、写真クラブ、ウォーキングクラブでも活躍し多忙な毎日を送っています。

左より児矢野、菊地、会長、小林、村田（敬称略）

近くに保育園が2箇所、隣に北方小学校があり園児、生徒がたくさん利用します。「ゴミの放置が少ない公園」って珍しいですね。

多趣味で忙しい皆さんが、歴史のある公園を大切に思い愛護会活動をしてくださっていることが、今回分かりました。これからもよろしく願いいたします。

10月28日(火曜日)14:00から花壇つくりをします。ご近所の愛護会の皆様もご参加下さい。

◇愛護会支援の様子◇ 根岸旭台公園 8月31日(日曜日)

「落ち葉ハウス」(堆肥置き場)は柴田会長さんの2年越しのご要望でした。

7月の花壇コンクールでは努力賞を受賞しました。

会長さんたちが花を植え、種を採り、それを春には蒔き花を咲かせます。

そこで、堆肥があったら花壇の土も助かるのに………
ということで今回の堆肥置き場をととても喜んでいただきました。堆肥のできる6ヶ月後が楽しみです。

左から船木さん、柴田さんご夫婦



《トピックス1》

「緑のカーテン」は、8月初めには3階、屋上まで達しました。効果は室温を4~5℃下げることができました。

6月中旬に実を付け始めたキュウリも7月には最盛期となり、1日平均約10本ずつ、ゴーヤは3~4本収穫できました。

ヘチマからタワシも作りました。



《トピックス2》

「めだかの産卵」

日照時間が長く、4月~10月頃の水温が18℃以上になる季節、年2~3回産卵します。

事務所は産卵が始まった6月下旬から7月中旬まで採卵し、2つ水槽を増やし育てています。

親メダカ→

↓子メダカ

